

「ごみゼロカフェ」とは

ごみの減量化・資源化に係る市民参加を推進するため、様々な市民や事業者がごみ減量について考え、意見交換するイベントです。開催結果は「ごみゼロカフェニュース」に編集して、配布、広報するとともに、市のごみ減量化・資源化施策に反映していきます。

昨年度の開催状況

◆第1回ごみゼロカフェ

日時：平成30年8月7日（火）13時15分～14時50分

テーマ：親子で資源化処理施設を見学 ごみの未来を考えよう

会場：王禅寺エコ暮らし環境館

参加者：小学4～6年生と保護者 9組22名

内容：空き缶、ペットボトルなどを資源化する「王禅寺資源化処理施設」を見学し、グループに分かれて、これからのごみの減量化・資源化について話し合いました。最後に話し合いの内容や、みんなで考えた「ごみの未来」に関する標語を発表しました。（標語の一例「分別は 未来の希望の 第一歩」）



資源化処理施設を見学



ワークショップ道具「えんたくん」を囲んで話し合い



結果は「ごみゼロカフェニュース」にまとめて広報

◆第2回ごみゼロカフェ

日時：平成30年10月23日（火）14時00分～16時00分

テーマ：事業系食品ロス対策

会場：ミューザ川崎シンフォニーホール

参加者：食品関係事業者など38名

内容：事業系の食品ロス削減の具体的な取組を考えることを目的に開催しました。一般社団法人全国食品リサイクル連合会の高橋巧一会長をはじめとする4名の講師に、食品ロス問題の全体像や具体的な取組について講演していただき、フードバンクやフードシェアリングサービスなど新しい仕組みの活用などについて意見交換を行いました。

